

# 口之島盆踊り/狂言

8/24 開催



**旧** 暦の盆（7月15日）にあたる8月24日、口之島の殿地（トンチ）やテラなどで伝統芸能「口之島盆踊り/狂言」が盛大に執り行われました。

当日は午前10時から公民館前の中庭（殿地）で、島の男性約20名による先踊りや子供たちによる小踊りが行われ、狂言「悪人」や天下太平踊りが行われ、会場に集まった住民や観

光客は唄い手の唄や豪快な踊りに大変盛り上がっていました。

この盆踊りには、島の男性が踊り手となつて参加し、真剣さと勇ましき、笑いと娯楽を兼ね備え、踊りの中に狂言が組み込まれているのが最大の特徴です。

狂言の中には、最長で15分程度に及ぶものもあり、録音技術のない数百年前から、時代を超え、口頭だけで継承



△ 口之島盆踊りのひとこま（提供：口之島小中学校）

されてきました。

難度の高い多くの狂言用語や先唄など、島独自の伝統文化を現代まで正確に伝え残してきた先人の「努力と想い」には大変驚かされるとともに、「この文化を決して絶やすことなく、後世に向け伝え残していかなければなりません。」

口之島自治会では青年団を中心に、限られた人数の中で正確且つ質の高い継承を目指し、活動しています。

今年も子供から大人まで、多くの住民が参加した「口之島盆踊り」。世代を超え、会場が、そして地域が一つになり盛大に開催されました。

